

清川村教育委員会会議録

日 時 令和6年7月23日（火）午前9時00分から12時00分
場 所 清川村生涯学習センターせせらぎ館2階みどりホール
出席委員 山田一夫教育長、今野郁夫職務代理者、橋本直人委員、
山田比呂美委員、小室美和委員
事務局 小野参事、相原学校教育課長、岩澤副課長、奥脇指導主事、

議事日程

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 案件
 - (1) 前回会議録の確認について
 - (2) 教育長の報告
 - (3) 議案第16号 令和7年度使用教科用図書の採択について
 - (4) 教育要覧「清川の教育」について
 - (5) その他
- 4 次回の会議日程
- 5 閉会

教育長あいさつ

猛暑が続いています。うだるような暑さで、村でも熱中症アラートの警戒放送を流し、様々な注意喚起を行っているところです。こんな暑い状況なので、身体には気を付けていただきたいと思うと同時に、学校も夏休みに入り、子どもが水の事故で亡くなったとニュースを見聞きするようになりました。村でも十分に夏休み前に注意喚起をしてもらいましたが、本当に気を付けなければならないと思っております。

7月20日から青龍祭の準備をしているところで、すでに2回ほど行いましたが、現在、龍の本体を作っているところです。この後、鱗付けなど様々な作業を各種団体の方をお願いする事になります。

中学生は8月の初旬の3日から5日にかけて、洋上体験を東海大の望星丸に乗って出掛け、また、恒久平和事業では5日から7日にかけて、広島に行き学習します。様々な行事があり、子どもたちにとっては充実した夏休みになると思います。

昨日、新幹線の事故があり、実は私もある会場で名古屋から来られる講師をお待ちしていたのですが、来られなくなってしまい残念ながら中止になってしまいました。日本の大動脈が乱れると、こんなにも様々な所で乱れてし

まうと痛感したところであります。本日も案件等たくさんありますがよろしくをお願いします。

案件（１）前回会議録の確認

◎審議の結果、異議なしで、６月分は原案のとおり承認。

案件（２）教育長の報告

◎教育長から別紙「資料２」により、教育長の動向について報告しました。

案件（３）議案第１６号 令和７年度使用教科用図書の採択について

※ 別紙のとおり

案件（４）教育要覧「清川の教育」について

事務局 特に変更する箇所はなし。

委員 前回教育長が話された言葉が非常によかったので、ぜひ重点項目に「たくましく生き抜くため」という言葉を教育課程の改善と指導内容の充実という「①豊かな人間性の育成と基礎基本の確実な習得を目指した学習指導法の工夫」とあり、そこに教育長が言われた「たくましく生き抜くための資質・能力の醸成を図る」という言葉を足すと良いのではと思う。

もう一つは、「⑧幼稚園の教育要領の適切な実施」と書かれているが学校教育の充実という所から来ている、その前に幼児教育の充実というカテゴリーがあり、集約や前置きしても良いかなと思います。

事務局 整理確認して後日検討します。

案件（５）その他

事務局 令和６年８・９月分行事予定表の説明

委員 ６月の定例会で青龍祭のパレード小学生は１４時からとありましたが、この猛暑の中、今後このままの計画で続けていっても良いのかという事をここで考えていただきたい。パレードを早朝に行うなど、今までとは違った発想でやれる方向を模索した方が良いと思う。神主さんの都合や全体のバランスを考えて、今回は今更難しいと思うのですが、検討いただきたい。また、このような意見が昨年の実行委員会の中で、上がっていなかったのか聞きたい。

議長 青龍祭を運営するのは青龍祭実行委員会であり、会議の中で、今年は特に「熱中症特別警戒アラート」が出た場合は当然できないという意見があります。連日のように熱中症警戒アラートが出ていますので、よく様子を見ながら実行委員の中で協議し、パレードの工夫とか考えていきたい。今年はコース変更を含めて考えたが、時間的に余裕がなく、様々な所で煮詰めている最中なので、また、どこかで結果を報告ができると思います。今年は従来どおり、進んでいます但し担当に

は申し伝えておきます。

事務局 学校活動についてですが、今年から始まった、熱中症特別警戒アラートについては、県内に計測地点が5カ所あり、全カ所で基準以上の数値を超えた場合に発令される事になります。観測所は近くに海老名や辻堂がありますが、5カ所全部というのはなかなかない状況です。前日に特別警戒アラートが出た場合、学校は休校にする方向で検討しています。特別警戒アラートは、特に著しく高くなるような暑さとなりますので、休校は当然検討すべきですが、警戒アラートは出た場合、近隣での観測値は海老名になりますので、清川村に当てはまるのかという問題もあり、実際は学校（暑さ指数計）で計って、子どもたちの様子を見て判断していくこととしています。

委員 学校現場での測定場所が、百葉箱の中とコンクリートの日照が当たっているところで計るのと違いがでる。百葉箱の中で気温40度は相当な暑さと理解できるが、測定場所とその判断の仕方はどうなのか。

事務局 学校では「暑さ指数計」というものを使い、太陽の当たるところで気温、湿度、輻射熱を統合しての数値となり（環境省：学校における熱中症対策ガイドラインの手引き）、これをもって学校活動の中止等決めています。

次回の会議日程

◎ 次回の教育委員会会議は、令和6年8月26日（月）午前9時から
総合教育会議終了後、教育委員会会議 場所は本庁舎4階住民センター
集会室

閉会

職務代理 閉会宣言（午前12時00分）

令和6年8月26日

教 育 長

山田 一夫

教育長職務代理者

今野 郁夫

委

員

橋本直人

委

員

山田比呂美

委

員

小室美和